

いわき支部だより

発行責任者:いわき支部長 柴田昭浩

発行日:平成22年10月12日

平成22年度 第4号

2010年度 第1回学術講演会を開催しました。

支部学術研究会案内

1. 輸血・免疫

内容:「不規則性抗体検査と輸血の対応について」

日時:10月13日(水)

場所:磐城共立病院

講師:オーソ学術部

小杉 光明 氏

2. 血液

内容:「血球サイトグラム～日常検査で体験する異常値に留意して～」

日時:10月28日(木)

場所:江東微生物研究所

講師:シーメンス学術部

池田 尚隆 氏

*支部レクリエーション

「カラーリング大会」

日時:10月23日(土)

場所:新舞子ハイツ体育館

10月は乳がん啓発運動「ピンクリボン月間」です。

今回の学術講演は、「乳がん治療の現場～乳がんの早期発見・治療・再発について～」と題し、かしま病院外科

鈴木正明先生を講師に迎え、9月29日にいわき市総合保健福祉センターにて開催されました。出席者は47名でした。

内容は、マンモグラフィー検診によって早期乳がんの発見が可能となってきたこと。治療は薬物療法の進歩により、手術の縮小化、低侵襲化が進んでいること。局所療法としての手術と放射線治療の適用および副作用、薬物療法の適用と原理・副作用について。つぎに転移・再発について。症例提示、そして今後の課題として乳がん検診の受診率の向上、エコーの導入などが講義されました。

乳がん知識の啓蒙活動に、検査技師として役割を担う必要性を感じた講演でした。



講師:鈴木 正明先生

